

## ZEH 目標公表資料

### ZEH 受託率

平成 28 年度目標	平成 29 年度目標	平成 30 年度目標	平成 31 年度目標	平成 32 年度目標
15%	30%	45%	50%	60%

### ZEH の周知・普及に向けた具体策

弊社では、地域性を活かした「パッシブ設計」を取り入れ、自然の光や風を利用した省エネを提案しています。基本計画の段階で、躯体の断熱性を高め、また、高効率な設備を使用することにより、エネルギーが削減され、省エネで快適な建物となります。その結果、住まわれる方が長く、快適で心地よく健康に過ごせるということに繋がると考えています。普及活動にあたりましては、自社ホームページにZEH特設ページを作成し、ZEH住宅を積極的にPRしていきます。またZEHパック商品化及び自社モデルハウスにZEH仕様を取り入れ、見学会でのパネル等による資料展示・説明を行い、ZEH住宅とはどういったものかを周知できる環境づくりをしていきます。

### ZEH のコストダウンに向けた具体策

躯体の断熱性能を上げる。また高効率な設備機器を導入することが基本となります。さらに、基本設計段階で敷地条件・方位・開口・通風・採光を考慮した設計を行い、光熱費を抑える提案を行います。この設計計画をにより太陽光パネルの配置・容量も検討することができます。これにより、より効率の良い創エネルギー化を目指します。過剰な性能にならないように、物件個々に性能値を分析し、都度最適な仕様にする事でコストダウンを図ります。

### その他の取り組みとして

社内で定期的に勉強会を開催し、ZEH住宅に取り組むにあたっての技術や仕様の検討ならびに情報発信方法を研究し社員の意識向上に努めます。完成後の定期訪問時に、実際に住んでみての感想をアンケートし、実際に住まれた方の生の声をホームページ上や見学会にて紹介していきたいと思えます。高断熱住宅がもたらす、健康性・快適性・遮音性・安全性といった省エネ以外の便益も提案します。ZEH物件すべてでBELLSを取得します。